

FIRSTCOM

特定小電力トランシーバー FC-B203

取扱説明書

保証書付



この度は FC-B203 をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

このトランシーバーは日本国内専用機器です。海外ではご使用できません。

目次




安全上のご注意	3
ご使用前に	6
通話チャンネルについて	7
FC-B203 の便利な機能	8
同梱品の確認	8
電池パックの取り付け / 取り外し	9
充電する	10
LED インジケーターについて	10
ベルトクリップの取り付け	11
ネクストラップの取り付け	11
イヤホンマイクの接続	11
各部の名称	12
通話をする	13
電源を入れる	13
音量調整	13
チャンネルの選択	13
通話の方法	14
グループの設定	15
トークビープ	16
電池残量表示	16
故障かなと思ったら	17
主な仕様	18
オプション品	18
保証規定 / 保証書	裏表紙

安全上のご注意

表示について

本機を使用する際に、人体や財産に危害や損害を及ぼすことを未然に防ぎ安全に使用していただくため、重要な内容を記載しています。

ご使用にあたり、次の内容をよく理解していただくために表示マークと本文をよくお読みの上、正しくご使用ください。

 危険	人体が死亡もしくは重傷を負いかねない危険が明らかに生じることを想定される内容。
 警告	人体が死亡もしくは重傷を負いかねないことが生じることを想定される内容。
 注意	人体が障害を負いかねなく、物的障害の発生を想定される内容。



気をつけていただきたい内容です。



してはいけない内容です。



しなければならぬことを表しています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、またはこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。



危険



付属の充電器以外での充電は行わないでください。発火・発熱・破損の原因となります。



充電は5℃～40℃の範囲で行ってください。



火中に投入、分解、改造、はんだ付けは行わないでください。



電池が液漏れを起こしたときは、使用をやめてください。

液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。












電極をショートさせないでください。

安全上のご注意








警告


-  運転中の使用は、絶対に行わないでください。
-  電子機器、特に医療機器の近くでは使用しないでください。
-  航空機内、空港敷地内、新幹線車両内では、使用しないでください。
-  本機は直射日光を避けて風通しの良い状態でご使用ください。
-  ごく近くに人がいる場合、送信しないでください。
-  湿度の高い場所での使用はお止めください。また、雨水などにさらされないように注意してください。
-  落下などにより、破損したり正しく動作していないときは、使用しないでください。
-  使用中に煙が出た場合、すぐに使用をやめて電池を外し、お買い求めいただきました販売店または弊社までご連絡ください。
-  海外では使用できません。



注意

-  テレビ、ラジオ、ストーブ、電子レンジなどのそばで送信しないでください。
-  車内のダッシュボードやヒーターの吹き出し口など異常に温度が高くなる場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
-  アンテナを誤って目に差したりしないよう注意してください。
-  長期間使用しないときは、必ず電池を外して保管してください。

 本機の汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を使用し柔らかい布で軽くふき取ってください。シンナーやベンジンなどは使用しないでください。

 本体裏に貼ってある技術基準適合ラベルを剥がさないでください。剥がした状態では、電波を出すことができません。

免責事項

お客様または第三者が本製品の誤使用、誤設定、使用中に発生した故障、誤動作、不具合あるいは天災や停電等の外部的な要因によって、情報・通信等の機会を逸したために生じた損害等につきまして、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

安全についてのお願い・ご注意

本機を安全にご使用いただくには、正しい使い方と安全に関する注意事項をお守り頂くことが必要です。

電波法に関する注意

- ※ 下記の内容は電波法により禁止されています。
- ・ 本機裏面の技術適合証明ラベルをはがしての使用
 - ・ 本機を分解、改造しての不正使用
 - ・ 他人の通話を聞いてこれを人に漏らす行為
 - ・ 航空機など、使用を認められていないところでの使用
- 上記内容をよく理解の上、正しくご使用ください。

ご使用前に



ご使用上の注意

- 本機は、特定小電力トランシーバー、9ch 機、11ch 機、20ch 機のトランシーバーと通話することが可能です。
- 通話できる距離は、環境により大きく変わります。目安としまして、見晴らしの良い郊外でおよそ 1 km、市街地でおよそ 100m です。建物などの障害物により通話距離が大きく左右されます。
- 本機は防水構造になっておりません。雨の日や水がかかるようなところでの使用は、本体が濡れないように注意して使用してください。
- テレビ、ラジオ、パソコン、蛍光灯のすぐ近くでは、電波障害を与えたり、受けたりすることがありますので、これらのものから離れて使用してください。



特定小電力トランシーバーの規格による制限

- 通信時間制限について

特定小電力トランシーバーで連続的に送信する場合は、3分間で自動的に送信を停止します。

3分間の通信時間制限機能により自動停止になったあとの2秒間は送信できません。2秒間経過後は、通常通り送信できます。

- キャリアセンスについて

無線機が通話状態に無い時に、他の無線機から信号を受信中に“PTT”スイッチを押しても、アラーム音が鳴り送信できません。通話状態にある時はこの限りではありません。

通話チャンネルについて

すでに本機以外のトランシーバーをお持ちの場合、通話チャンネルを合わせることで、本機と交信することが可能です。

通話チャンネル適合表

本機及び多数の 20ch 機	11ch 機	9ch 機	他表示タイプの 20ch 機
Ch 1	Ch 1		Ch 1
Ch 2	Ch 2		Ch 2
Ch 3	Ch 3		Ch 3
Ch 4	Ch 4		Ch 4
Ch 5	Ch 5		Ch 5
Ch 6	Ch 6		Ch 6
Ch 7	Ch 7		Ch 7
Ch 8	Ch 8		Ch 8
Ch 9	Ch 9		Ch 9
Ch 10	Ch 10		Ch 10
Ch 11	Ch 11		Ch 11
Ch 12		Ch 1	Ch h1
Ch 13		Ch 2	Ch h2
Ch 14		Ch 3	Ch h3
Ch 15		Ch 4	Ch h4
Ch 16		Ch 5	Ch h5
Ch 17		Ch 6	Ch h6
Ch 18		Ch 7	Ch h7
Ch 19		Ch 8	Ch h8
Ch 20		Ch 9	Ch h9

ご使用の前に

FC-B203 の便利な機能

- グループモード
仲間以外の混信を防ぐグループモード
- 超小型軽量
専用電池を使用することで、超小型の筐体で通話ができます。
- 充電及び送信・受信インジケータ
充電状態及び、送信・受信状態をインジケータで表示します。
- イヤホンマイクが付属されています。

同梱品の確認



本体 (1 台)



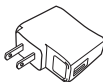
耳掛けタイプイヤホンマイク (1 個)



ベルトクリップ (1 個)



電池パック (1 個)



AC アダプタ (1 個)



USB 充電ケーブル (1 本)



ネックストラップ (1 本)



ねじ (2 本)

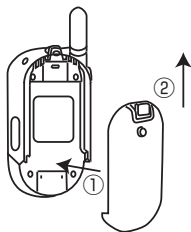


取扱説明書 (保証書付) (1 冊)

電池パックの取り付け / 取り外し

電池パックを本体裏側に下方向から合わせて上へスライドさせて取り付けます。カチッと音がするまで確実ににはめ込んでください。

取り外す場合は、本体上部の爪を背面方向に引き下げながら、電池を下方向にスライドさせます。



●電池に関するご注意

電池は使い方を誤ると破裂や発熱、液漏れの原因となります。

次の注意事項を必ずお守りください。

- ・ 付属の AC アダプタ以外での充電はしないでください。故障の原因となる場合があります。
- ・ 火の中に投げ込まないでください。
- ・ ショート（短絡）、分解、過熱をしないでください。
- ・ 長時間使用しないときは、電池パックを本機から取り出してください。
- ・ 満充電しても使用時間が短くなってきた場合は、電池パックの寿命です。新しい電池パックと交換することをおすすめします。
- ・ 不要になった充電電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。プラス端子、マイナス端子はテープ等で絶縁してください。

ご使用の前に

充電する

- 初めて使用される時や、長時間使用されなかった場合は充電をしてください。
- あらかじめ AC アダプタと USB 充電ケーブルを接続し、AC アダプタをコンセントに差し込んでください。
- 本機に電池パックをセットした状態で USB 充電ケーブルを本体の micro USB コネクタに差し込んで充電をしてください。
- 充電中は、本体上部の LED が橙色（オレンジ色）に点灯します。満充電になると、LED が青色に点灯します。およそ 1 時間 30 分で満充電になります。
- 充電が終わったら、USB 充電ケーブルを本機から外してください。
- 長時間充電しない場合は、AC アダプタをコンセントから抜いてください。

● LED インジケータについて

充電及び送信・受信の表示を行います。

[充電中]

橙色：充電中

青色：満充電

[送・受信]

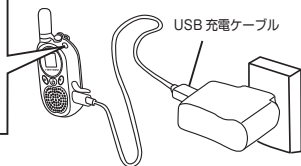
赤色：送信中

緑色：受信

ご注意：付属の AC アダプタ以外での充電はしないでください。故障の原因となる場合があります。

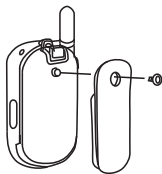
- 電池の使用時間の目安：約 18 時間

測定条件：新品・満充電時で、低周波出力 200mW、送信 10 秒、受信 10 秒、待受け 80 秒の繰り返し動作



ベルトクリップの取り付け

付属のベルトクリップを電池バックにねじ止めします。ベルトクリップは180°回転します。



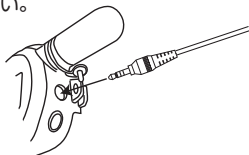
ネックストラップの取り付け

本体上部のストラップホールにネックストラップを通し、通した紐の輪にストラップを通します。紐にストラップ全体を潜らせ引き絞ってください。



イヤホンマイクの接続

イヤホンマイクで通話をする場合は、プラグを、本機上部のイヤホンマイクジャックに根元まで差し込んでください。電源を切った状態で接続してください。



各部の名称

■本体



■表示部

チャンネル



電池残量

通話をする

電源を入れる

電源キーを1秒以上押し続けます

立ち上がりのピーブが鳴ると同時に本体の電源が入り、表示部に表示が出ます。バックライトは約15秒間点灯します。

電源を切るときは電源キーを2秒以上押し続けます。

音量調整

待ち受け状態で▲/▼キーを押すと音量の変更が可能です。U0は音が出ない状態で、U1～U8の順に音量が大きくなります。音量の設定値が約3秒間表示されたのち、チャンネル表示に戻ります。

チャンネルの選択

通話したい相手と同じチャンネルに合わせます。

1. 電源キーを押してチャンネル表示を点滅させます。
2. チャンネル表示が点滅している間に▲/▼キーを押して1～20chの中から希望のチャンネルを選択します。
3. PTTスイッチを押すと、チャンネルが決定されます。9チャンネル機、11チャンネル機との交信は、「通話チャンネルについて」をご参照のうえ、チャンネルの選択をしてください。

通話をする

通話の方法

通話する相手とチャンネル / グループを合わせます。

PTT キーを押すと送信を開始します。送信すると無線機上部の LED が赤く点灯します。PTT キーを放すと LED が消灯して受信待ち受け状態になります。

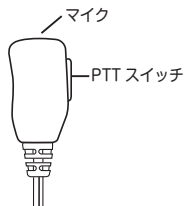
相手からの信号を受信すると LED は緑に点灯し、スピーカーから相手の声が聞こえます。

■イヤホンマイク使用時の通話

LED インジケーター

送信中	赤
受信中	緑

イヤホンマイクの PTT スイッチを押し、マイクに向かって通話してください。



■キーロックの設定・解除

受信待ち受け中に▲キーを2秒以上長押しすると、キーロック状態になります。キーロックを解除するには、▼キーを2秒以上長押ししてください。



ご注意

- ・キーロック中でも画面にはキーロックの表示が出ません。もし操作ができないようであれば、▼キーを2秒以上長押ししてキーロックの解除を行ってください。
- ・キーロック中は、PTT キー以外は操作ができません。
- ・キーロック中に電源を切ったときは、次回電源を入れてもキーロック状態は保持します。

グループの設定

同じチャンネルを他のグループと同時に使用する場合、他のグループの通話が聞こえてしまいますが、グループモードを使用することにより、同じグループのみと通話をすることができます。チャンネル番号とグループ番号が同一の時だけ、音声を聞く、及び話すことができます。

1. 電源キーを2回押すと Ct と表示されます。
2. 再度、電源キーを押すと、現在のグループ番号が表示されます。
3. ▲ / ▼ キーでグループ番号 1 ~ 38 を設定してください。
グループを使用しないときは OF を選択します。
4. 電源キーを押すとグループ番号が決定されます。

■グループモード設定後に通話ができない場合

本機はグループ番号をチャンネル毎に設定できる仕様になっているため通話相手とチャンネル番号が同じでもグループ番号が異なると通話できません。通話できない場合は再度、チャンネル番号とグループ番号を確認してください。

・チャンネル番号とグループ番号の確認方法・・・

- ① 電源キーを1秒以上押す→電源が入り、**チャンネル番号**が表示されます。
- ② 電源キーを2回押す→**Ct**と表示されます。
- ③ 電源キーを1回押す→**グループ番号**が表示されます。
- ④ 再度、電源キーを1回押すとチャンネル番号表示に戻ります。

※通話相手とグループ番号が違っている場合は、再設定をしてください。



ご注意

同じチャンネル番号で異なるグループがそのチャンネル番号を使っていると、音声は聞こえなくても受信状態になり、PTT キーを押しても送信できません。

(P.6 “キャリアセンスについて” を参照してください)

通話をする

トークビープ

送信するときに PTT を押すと音が鳴ります。音が鳴った後に会話を開始してください。PTT を押した直後に話を開始すると、会話の冒頭が切れることがあるため、PTT を押した後にビープ音が鳴ってから話を始めることで相手に最初から会話を届けることができます。

電池残量表示

電池残量表示の 4 本のバーで現在の電池残量が表示されます。この残量表示はあくまでも目安です。

バーの数	電池残量の目安
4	90% 以上
3	70% 以上
2	40% 以上
1	10% 以上
0	10% 以下



電池残量が少なくなると、電源が入っても音声が届らなくなったりする状態になることがあります。なるべく早めに充電することをお勧めします。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に下記項目の点検を行ってください。

それでも回復しない場合、動作がおかしい場合やキー操作ができないような場合は、電池を入れなおしてください。

症状による確認項目

症状	原因	処置
電源が入らない	・ 電池が消耗している	・ 充電を行う
受信できない	・ PTT が押されている	・ PTT を放す
音が出ない	・ グループ番号が異なる	・ 相手と同じグループ番号にする
相手と通話できない	・ チャンネルまたはグループ番号が違う ・ 相手との距離が離れすぎている	・ 相手と同じチャンネル、グループ、番号に合わせる (P.15 参照) ・ 通話のできる距離まで近づく
キーを押しても表示が変わらない	・ キーロック状態になっている ・ その他の異常	・ キーロックを解除する (P.14 参照) ・ 電池を入れなおす
表示がすぐに消える	・ 電池が消耗している	・ 充電をする

それでも動作しない場合は

〒194-0037 東京都町田市木曽西 2-3-8

株式会社エフ・アール・シー サービス課

TEL: 042-793-7746

土日祝日及び弊社休業日を除く 【10:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00】

主な仕様

送受信周波数：422.050 ～ 422.175 MHz (12.5kHz 間隔 11 波)

422.200 ～ 422.300 MHz (12.5kHz 間隔 9 波)

電波形式：F3E、F2D

送信出力：10mW

受信感度：-8dB μ V 以下 (12dB SINAD)

低周波出力：500 mW 以上 @ 定格電圧 8 Ω 負荷 10% 歪

電源電圧：DC3.7V (専用 Li-Ion 電池パック)

使用時間：約 18 時間

(測定条件) 新品・満充電時で、低周波出力 200mW、送信 10 秒、受信 10 秒、
待受 80 秒の繰り返し動作

温湿度条件動作時：-10℃～ 50℃ (但し結露しないこと)

サイズ (突起物を除く)：約 38 (幅) × 69 (縦) × 19 (奥行) mm

重量：約 52g (電池 / ベルトクリップ込み)

※仕様及び外観は予告なく変更する場合があります。

オプション品

電池パック	FC-203BT(ブラック) FC-203BT WT(ホワイト)
AC アダプタ	NT-202AC
USB 充電ケーブル	NT-202CA
ベルトクリップ	NT-202BL
ネックストラップ	NT-202ST
耳当てタイプ・イヤホンマイク	FPG-26YS(耐久性向上品)
インナータイプ・イヤホンマイク	FPG-22YS(耐久性向上品)
耳掛けタイプ・イヤホンマイク	FPG-23YS(耐久性向上品)
耳掛けタイプ・イヤホンマイク	FH-23YS(同梱同等品イヤホンマイク)

保証規定（本体のみ、付属電池パック等は除く）

本取扱説明書の最終ページに保証書を添付しています。保証書は必ず「お名前、ご住所、お買い上げ日、販売店名」などを記入、ご確認の上、販売店より受け取ってください。

- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。（電池パック、イヤホンマイク、ヘルムクリップ、ネックストラップ等の消耗品に関しては初期不良のみ交換対応：使用開始後10日間）
- 修理を依頼される前に、「故障かな？と思ったら」（P17）を参照していただき、解決されないようでしたら、本機の電源を切り、下記販売元にご連絡ください。
- 修理に出す前に、お客様が設定したデータをお控えください。修理内容によっては、全てのデータが消去される場合があります。
- 本機の不具合により通話不能などにより発生した損害、被害につきましては、弊社は一切の責任を負いませんので、ご了承ください。
- 正常な使用で故障した場合、保証書をご提示いただき、保証期間内であれば修理にて対応させていただきます。その際、製品を販売店にお持ち込みいただくか弊社宛に送付していただくセンドバック方式となります。
- 出張修理は行っておりません。
- 修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。
- 保証期間が過ぎましたら、お客様の希望により有料にて修理致します。お買い求めの販売店または弊社サービス課にご相談ください。

無料保証規定

1. 保証期間内に取扱説明書、添付ラベル等の注意書きに従って正常に使用し故障した場合、無償修理させていただきます。
2. 次の場合には、保証期間でも有料修理となります。
 - (イ) 保証書の提示がない場合。もしくは、お客様、販売店名、お買い上げ年月日の記入がない、もしくは文字句を書き換えた場合。
 - (ロ) 使用上の誤りや、不当な修理、調整、改造による故障及びそれが原因で生じた故障及び損害。
 - (ハ) 故障の原因が本機以外の製品にある場合。
 - (ニ) 落下、冠水などによる故障及び損害。
 - (ホ) 火災、地震、風水害、落雷、塩害、その他天災地変などの不慮の事故による故障及び損害。
 - (ヘ) 製造番号の変更もしくは取り外した製品。
 - (ト) 消耗部品（電池等）

保証は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

* この保証は本書に明記した期間、条件において無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間終了後の修理などについて、不明な点はお買い求めの販売店までお問い合わせください。

株式会社エフ・アール・シー サービス課

TEL: 042-793-7746 (10:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00, 土日祝日及び弊社休業日を除く)

URL: <http://www.frc-net.co.jp/>

保証書 持込修理

保証期間中は正常な使用状態で故障した場合、保証書の規定により無償修理させていただきます。

- 修理は本保証書を提示し、お買い求めの販売店または、弊社にお問い合わせください。
- 本保証書はお買い上げ日、販売店名の記入捺印のないものは無効です。必ず記入事項の確認をしてください。
- 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 本製品は、持込修理とさせていただきます。尚、電池パック、イヤホンマイク、ベルトクリップ、ネックストラップ等の消耗品に関しては初期不良のみ交換対応：使用開始後 10 日間（正常な状態での使用中に製造上の不備に起因する故障が発生した場合）

お客様へのお願い

お手数ですがご住所、お名前、電話番号をご記入ください。

ご販売店様へ

お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入のうえ、本保証書をお客様にお渡しください。

商品名	特定小電力トランシーバー FC-B203BK(ブラック)/FC-B203WH(ホワイト)		
保証期間	1年間(消耗品除く)	ご購入年月日	年 月 日
お客様	ご住所		
	TEL		
	お名前		
販売店	住所		
	店名		
			印

F.R.C. CO., LTD.

株式会社エフ・アール・シー

〒194-0037 東京都町田市木曽西 2-3-8

URL <https://www.frc-net.co.jp>



4-144-001